

令和3年度 守谷市重点政策

守 谷 市 長

守谷市重点政策と政策推進に直結する施策

本市の市政経営に関して、令和3年度は前年度の『わくわく子育て王国もりや』の実現に向けたまちづくり、『いきいきシニア王国もりや』の実現に向けたまちづくり、『地域主導・住民主導』によるまちづくりの3本に『スマートデジタル王国もりや』の実現に向けたまちづくりを加えた4本を重点政策とする。

また、それぞれの重点政策の推進に直結する施策を選定し、優先的に取り組むこととする。

重点政策1：『わくわく子育て王国もりや』の実現に向けたまちづくり

子育てを楽しみながら安心して仕事ができる環境づくりに取り組むとともに、未来を担う子どもたちが、健やかにのびのびと育つことができるまちづくりを進める。

【政策推進に直結する施策】

▽施策1－5：交通安全の推進

- ・通学路の安全確保のため、学校・行政・警察による通学路の安全点検や危険箇所への対策を引き続き実施する。
- ・子どもや高齢者の事故防止のため、交通安全に対する啓発活動を継続し、特に、幼稚園・保育所・小学校で交通安全教室を開催し、交通ルール・マナーの向上を図る。

▽施策2－1：子育て支援の充実

- ・多様な働き方に対応できる柔軟な保育サービスの構築を目指し、保育施設の確保のほか、子育て支援施策の更なる充実を図る。
- ・「子育て世代包括支援センター」を児童福祉部門に組み込み、子どもたちがより豊かに育っていけるよう妊娠・出産・子育てに関する切れ目のない相談体制の構築と関係機関との連携強化を図る。
- ・公設による放課後児童健全育成事業に加えて、延長保育、送迎サービス、習い事など付加価値の高い多様なサービス提供が可能な民設児童クラブに対する補助制度の創設により、保護者の多様なニーズへの対応を図る。

▽施策２－３：障がい者（児）福祉の推進

- ・障がい者及びその家族が、住み慣れた地域で安心して生活が続けられるよう、必要となるサービスや様々な制度の充実を図る。
- ・障がいを持つ子どもたちが健やかに育つよう、教育分野等と連携し、必要となるサービスの充実を図る。

▽施策２－４：健康づくりの推進

- ・市民の健康意識を高め、各種検診の受診率向上に努める。
- ・令和３年度に計画の最終年度を迎える「第二次健康もりや21計画」、「第二次守谷市食育推進計画」及び「いのち支える守谷市自殺対策計画」を統合し、新たに母子保健の推進に関する計画を加えた本市の総合的な健康づくりの推進に関する計画を策定する。
- ・身近な「かかりつけ医」をもつことの有効性について広く周知し、かかりつけ医の普及促進に取り組む。

▽施策３－１：学校教育の充実

- ・きらめきプロジェクト（守谷市保幼小中高一貫教育）、サタデー学習支援教室、学習支援ティーチャー・A L T各校配置、守谷型カリキュラム・マネジメント（２学期制による週３日の５時間授業）、小学校教科担任制、I C T教育等、先進、独自の取組の充実を図り、学校教育改革プランを推進する。
- ・学校施設については、長寿命化計画に基づく郷州小学校校舎の改修工事、児童増加に対応した黒内小学校校舎増築工事、学校給食センター改築工事を継続するとともに、守谷中学校の校舎増築工事に着手し、安全で安心な教育環境の整備に努める。
- ・学校における感染症対策を徹底し、引き続き保健衛生用品等の整備を行い、安全安心な学校施設環境の確保に努める。

▽施策３－２：生涯学習の推進

- ・子どもたちの豊かな心を育むため、学校・家庭・地域の連携により、家庭教育や青少年健全育成に関する学習機会の提供と充実を図る。
- ・子どもたちの健康増進と体力向上を図るため、スポーツ少年団や大会開催等のスポーツ活動を支援する。
- ・法人化される体育協会や近隣自治体との連携により、多様なスポーツ環境ニーズへの対応を促進する。
- ・中央図書館と小中学校の連携を継続し、運営支援、学校司書の研修等による学校図書館の充実に努める。

▽施策４－３：道路網・公共交通体系の整備

- ・小中学生の安全な通学路等を確保するため、都市計画道路坂町清水線・みず

き野大日線の整備を推進する。

重点政策2：『いきいきシニア王国もりや』の実現に向けたまちづくり

住み慣れた地域で、誰もが生涯を通じて活躍し、健康で楽しく暮らせるまちづくりを進める。

【政策推進に直結する施策】

▽施策1－5：交通安全の推進〔再掲〕

- ・自己の所有する自動車に後付け安全支援装置の設置費用の一部を補助し、高齢運転者の踏み間違いによる事故防止と安全運転の意識向上を図る。

▽施策2－2：高齢者福祉の推進

- ・高齢者が身近な地域で、自主的に介護予防に取り組めるよう、多様な介護予防事業の充実を図る。
- ・介護支援ボランティア制度やサロン活動等を推進し、高齢者がそれぞれの知識や経験を生かし、社会的役割や生きがいを持って活動・活躍できるよう支援する。
- ・市民を対象とした啓発活動と認知症の方やその家族を地域で支える見守り支援に取り組むことで、認知症になっても地域で安心して暮らせるよう、認知症バリアフリーを目指す地域づくりを推進する。

▽施策2－4：健康づくりの推進〔再掲〕

- ・シニアの健康づくりについては、生活機能の向上を図るため、後期高齢者となっても切れ目のない支援を行い、関係課の連携により、健康診査の受診率向上、検診後の適切な保健指導を実施する。

▽施策2－5：地域福祉の推進

- ・第2期地域福祉計画・地域福祉活動計画を促進するため、まちづくり協議会等との連携を進める。

▽施策3－2：生涯学習の推進〔再掲〕

- ・小中学校とまちづくり協議会との連携による「地域人材ボランティアバンク」を創設し、人材発掘と人材活用を図り、組織的・継続的にシニア世代が活躍できる体制づくりに取り組む。
- ・健康増進と体力づくりを図るため、図書館資料の提供や公民館講座の開催等を中心に、生涯にわたり学習できる機会の場を提供するとともに、スポーツ活動の推進に努める。
- ・法人化される体育協会や近隣自治体との連携により、多様なスポーツ環境ニーズへの対応を促進する。

▽施策４－３：道路網・公共交通体系の整備〔再掲〕

- ・高齢者の安全を確保するため、都市計画道路坂町清水線・みずき野大日線の整備を推進する。

重点政策３：『地域主導・住民主導』によるまちづくり

地域・住民が行政と連携を図りながら、自らが主体となって地域の活性化や課題解決に取り組むまちづくりを進める。

【政策推進に直結する施策】

▽施策１－３：防災対策の推進

- ・住民が主体となった防災対策を推進するために、自主防災組織の新規結成を推進するとともに、自主防災組織等と行政の新たな連携体制を構築する。
- ・住民主体による避難所運営のために、非常用電源や資機材等の整備を進め、コロナ禍における避難所環境の向上を図る。

▽施策２－５：地域福祉の推進〔再掲〕

- ・第２期地域福祉計画・地域福祉活動計画を促進するため、まちづくり協議会との連携を進める。

▽施策６－１：地域コミュニティの充実

- ・まちづくり協議会支援担当職員・地域担当職員の支援により、各地区まちづくり協議会と自治会・町内会をつなげることで連携を強化し、地域コミュニティの充実を図る。
- ・自治会連絡協議会と連携し、自治会・町内会同士が情報交換できる場として、自治会・町内会まるごとミーティングを開催し、自治会・町内会活動の活発化に努める。

▽施策６－２：協働によるまちづくりの推進

- ・各地区まちづくり協議会への交付金に、新たに分野別交付金を導入することで、地域の活性化・課題解決のための活動を促進する。
- ・各地区まちづくり協議会と市が定期的な意見交換を行うとともに、一体となって地域の活性化・課題解決に取り組むことで、協働のまちづくりを推進する。
- ・市内における公益活動を促進するために、市民活動支援センターをはじめ、様々な公益活動団体とともに、新たな支援体制の構築を目指す。

重点政策４：『スマートデジタル王国もりや』の実現に向けたまちづくり

市民の生活をより豊かにするため（仮）デジタル戦略課を設置し、情報の一元化及びＩＣＴを生かしたまちづくりを進める。

【政策推進に直結する施策】

▽施策２－１：子育て支援の推進

- ・保育所入所選考事務におけるＩＣＴ化により、作業負担軽減と迅速な選考を行い、保護者通知の早期化を目指したサービスの向上に取り組む。
- ・保育指導計画の作成や子どもの登・降園管理、ＳＮＳを活用した保護者との円滑な連絡体制について、保育ＩＣＴシステム化により、保育士等の負担軽減と保育サービスの向上に取り組む。

▽施策３－１：学校教育の充実

- ・国が推進する「ＧＩＧＡスクール構想」に基づき児童生徒一人一台のパソコン整備を進める。
- ・プログラミング教育の開始に伴い取り組んでいる守谷型ＥｄＴｅｃｈ（ＭＯＲＩ・ＴＥＣＨ）に加え、学びの個別最適化を図る「守谷型Ｅラーニング」として、ＩＣＴ機器やデジタル教科書の活用、一人ひとりの学びに応じた学習、目標を持った自主的なオンライン学習等によるＩＣＴ教育の推進に努める。
- ・緊急事態時等での学校休業時対応として、ＩＣＴ機器を活用したオンラインによる双方向授業により、学びの継続を図る。

▽施策６－３：広聴と情報発信の充実

- ・市民生活総合支援アプリＭｏｒｉｎｆｏをより充実させ、市民ニーズの迅速な把握や対応に努めるとともに、認知度向上及び登録者の増加を図る。

▽施策７－１：適正な行財政運営の推進

- ・行政のデジタル化を推進するため（仮）デジタル戦略課を設置し、行政の効率化とコストの抑制を図るとともに、住民の利便性向上を推進する。

▽施策７－２：組織経営と人事マネジメントの充実

- ・職員の自主性と積極的な挑戦意欲に期待する制度とするため、人事評価制度の刷新を進めるとともに、使いやすいシステムへと改修を行い、適正な人事管理に努める。

重点施策一覧表

- ①『わくわく子育て王国もりや』の実現に向けたまちづくり
- ②『いきいきシニア王国もりや』の実現に向けたまちづくり
- ③『地域主導・住民主導』によるまちづくり
- ④『スマートデジタル王国もりや』の実現に向けたまちづくり

No.	施策名	①	②	③	④
1-1	生活環境の保全				
1-2	循環型社会の形成				
1-3	防災対策の推進			○	
1-4	消防・救急の充実				
1-5	交通安全の推進	○	○		
1-6	防犯対策の推進				
2-1	子育て支援の充実	○			○
2-2	高齢者福祉の推進		○		
2-3	障がい者(児)福祉の推進	○			
2-4	健康づくりの推進	○	○		
2-5	地域福祉の推進		○	○	
2-6	社会保障の健全運営				
3-1	学校教育の充実	○			○
3-2	生涯学習の推進	○	○		
3-3	人権の尊重				
4-1	調和のとれた市域の形成				
4-2	緑を生かした景観の形成				
4-3	道路網・公共交通体系の整備	○	○		
4-4	上下水道事業の安定持続				
5-1	農業の支援				
5-2	商工業の活性化				
5-3	集客資源の創出と充実				
6-1	地域コミュニティの充実			○	
6-2	協働によるまちづくりの推進			○	
6-3	広聴と情報発信の充実				○
7-1	適正な行財政運営の推進				○
7-2	組織経営と人事マネジメントの充実				○